

環境実績報告

事業所名：長野事業所

報告範囲：長野事業所

所在地：長野県上伊那郡箕輪町大字三日町482-1

報告対象期間：2017年4月1日～2018年3月31日

報告責任者：伊藤 和寛（品証技術部 部長代理）

区分	テーマ	目標	実績	評価	2018年度目標
1	地球温暖化対策	CO ₂ の排出量 1%抑制(2016年度・原単位比)	月平均1202.6t-CO ₂ /百万円、9.9%抑制	○	CO ₂ の排出量 1%抑制(2017年度・原単位比)
		電気エネルギー使用量 1%削減(2016年度・原単位比)	月平均2235.2kWh/百万円、10.0%削減	○	電気エネルギー使用量 1%削減(2017年度・原単位比)
2	省エネルギーの推進/ 水資源の削減	井水使用量 0.5%削減(2016年度・原単位比)	月平均52.5m ³ /百万円、1.3%削減	○	井水使用量 1%削減(2017年度・原単位比)
3	廃棄物の削減	総排出量 1%削減(2016年度・原単位比)	月平均246.0kg/百万円、6.1%削減	○	産業廃棄物排出量 1%削減(2017年度・原単位比)
4	緊急事態の発生抑制	労働災害の発生抑制 休業4日以上労災:0件、4日未満労災:4件以下	休業4日以上労災:0件、4日未満労災:8件	×	労働災害の発生抑制 休業4日以上労災:0件、休業4日未満労災:4件以下
5	地域調和活動及び ボランティアの推進	環境調査活動及びボランティアへの参加推進	天竜川水系ピクニック参加、献血、 インターンシップ受入、地元地域への貢献等	○	環境調和活動及びボランティアへの参加推進

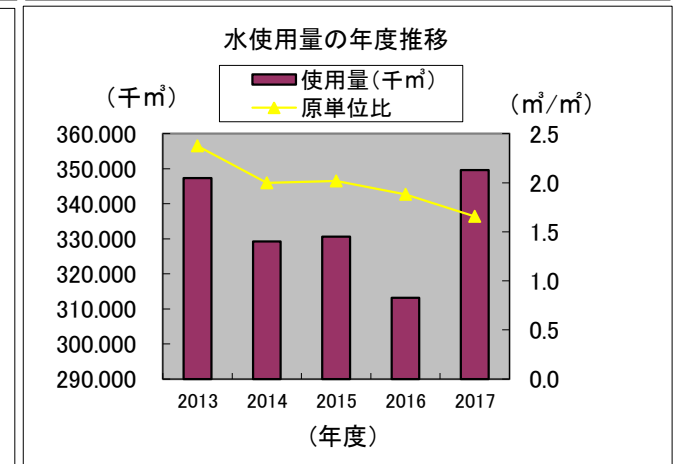
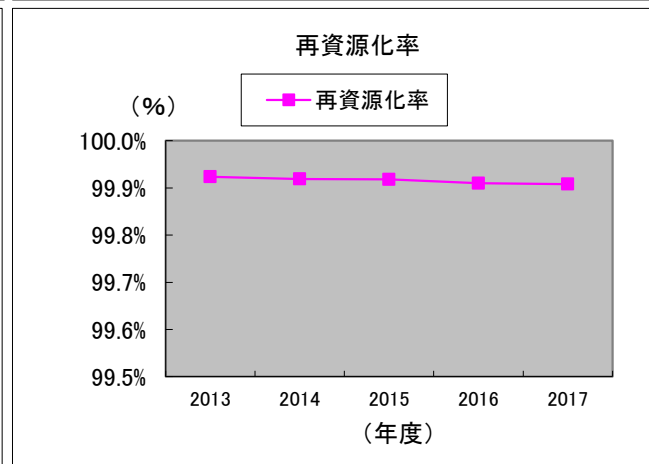
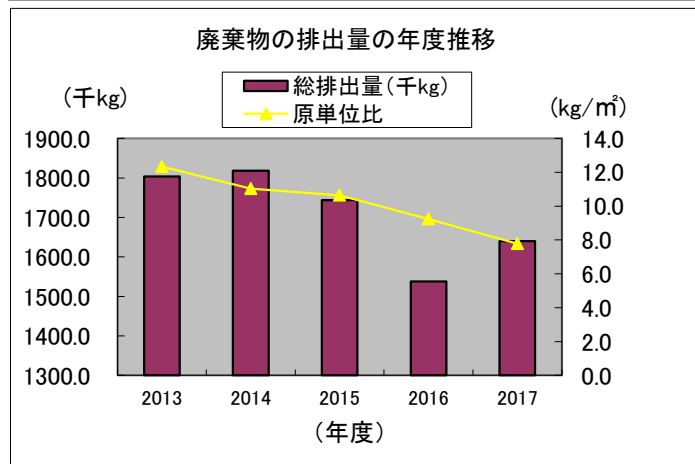
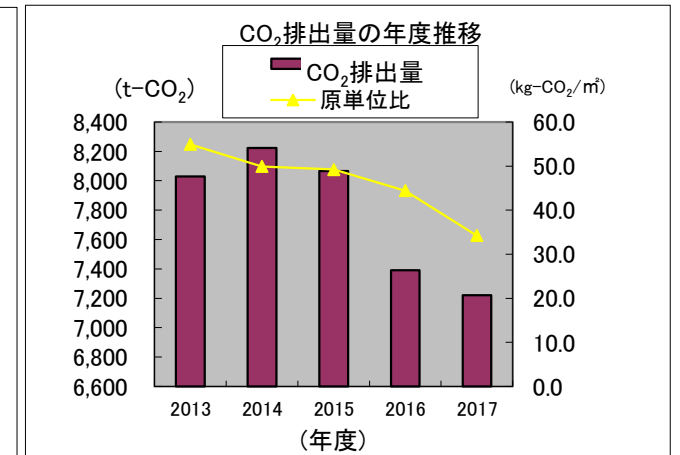
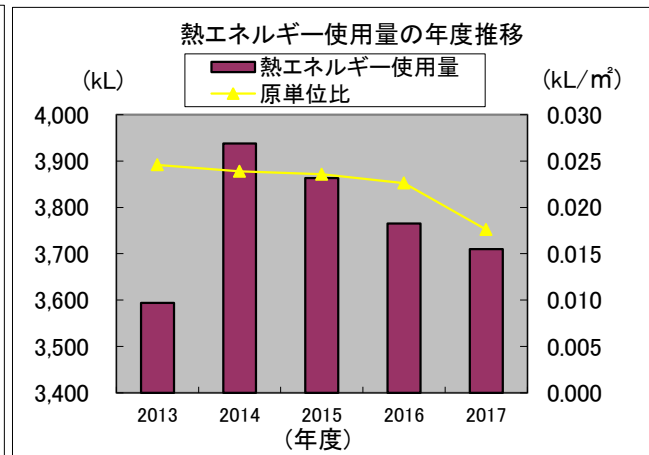
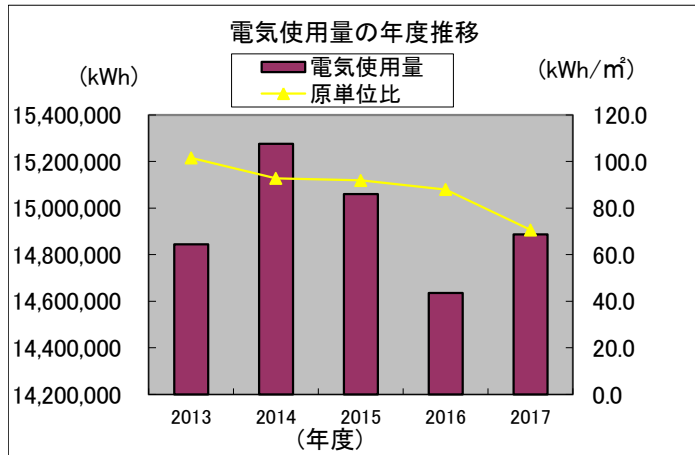
<各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO₂排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 大阪事業所は、2013年度に美原工場・堺工場を集約しました。その為に2012年度以前と2013年以降のデータを比較できません。
- 7 キョウデンプレジジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。
- 8 長野事業所は、目標の原単位と環境負荷データの原単位は異なります。

環境負荷データ

事業所名	エネルギー			廃棄物		水資源	水質測定結果						大気の測定実績			
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO ₂ 排出量	総排出量	再資源化量	井水	pH	BOD	COD	SS	n-ヘキサン(鉱油類)	n-ヘキサン(動植物油類)	大腸菌群数	特定施設名		
	(kWh)	(kL)	(t-CO ₂)	(千kg)	(千kg)	使用量(千m ³)	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/cm ³	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m ³)
長野事業所	14,886,662	3,710	7,220	1639.717	1638.212	349.595	7.2-8.0 (5.8-8.6)	23 (30)	該当無し	12 (50)	1未満 (5)	1未満 (30)	0 (3000)	該当無し	該当無し	該当無し

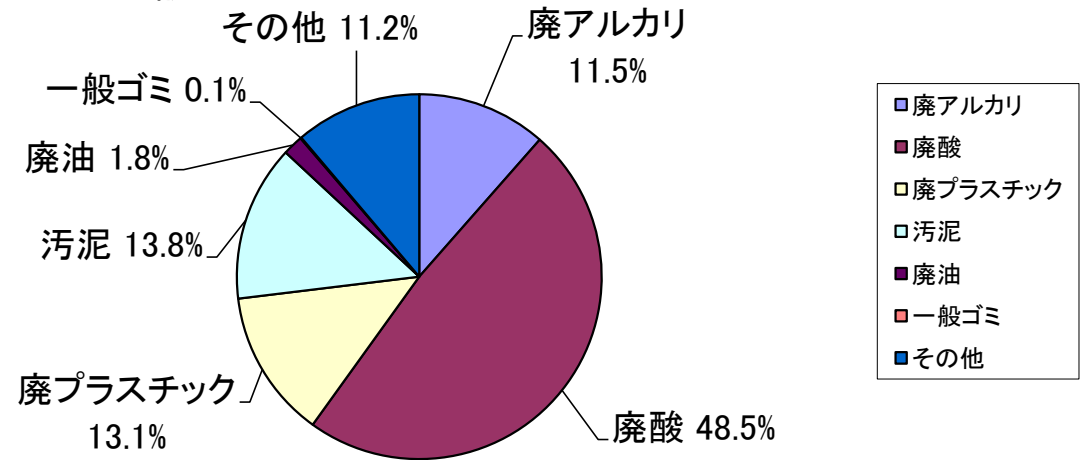
CO₂排出係数(電気)0.000485 t-CO₂/kWh



廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃アルカリ	188.3	11.5%
廃酸	794.4	48.5%
廃プラスチック	215.5	13.1%
汚泥	227.0	13.8%
廃油	29.4	1.8%
一般ゴミ	1.5	0.1%
その他	183.6	11.2%
合計	1639.7	100%

廃棄物発生量内訳



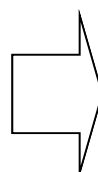
PRTRデータ

単位: kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量				移動量			
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
20	2-アミノエタノール	2075	1	383	0	0	383	0	1692	1692
71	塩化第二鉄	159951	0	0	0	0	0	0	0	0
82	銀及びその水溶性化合物	1347	0	0	0	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩(錯塩除く)	72516	0	165	0	0	165	0	7340	7340
291	1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン	2041	0	9	0	0	10	0	667	667
395	ペルオキシ二硫酸ナトリウム	33936	0	66	0	0	66	0	33825	33825
411	ホルムアルデヒド	2820	14	1	0	0	15	0	2020	2020
	合計	274685	15	624	0	0	639	0	45543	45543

マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	1,489 万kWh
重油	0 kL
灯油	38 kL
軽油	3 kL
都市ガス	0 km ³
LPG	33 km ³
資源	
地下水	350 千m ³
上水・工水	6 千m ³
基板コア材	201,192 m ²
段ボール	32 t
化学物質	
PRTR物質	275 t



OUTPUT	
大気	
CO ₂	7,220 t-CO ₂
水域	
河川	311 千m ³
下水	0 千m ³
廃棄物	
再資源化量	1,638 t
最終処分量	2 t
PRTR物質移動量	46 t

製品	
プリント配線板	123,727 m ²

※出荷面積

環境実績報告

事業所名：横浜事業所

報告範囲：横浜事業所

所在地：神奈川県横浜市都筑区川和町280番地

報告対象期間：2017年4月1日～2018年3月31日

報告責任者：高橋 浩太郎(横浜工場長)

区分	テーマ	目標	実績	評価	2018年度目標
1	地球温暖化防止対策	CO ₂ 排出量1%抑制	月平均4.085kg-CO ₂ /m ² 目標値に対し7.8%削減	○	CO ₂ 排出量1%抑制
		電気エネルギー使用量1%削減	月平均6.677kWh/m ² 目標値に対し7.3%削減	○	電気エネルギー使用量1%削減
		ガス使用量1%削減	月平均0.353m ³ /m ² 目標値に対し10%削減	○	ガス使用量1%削減
2	省エネルギーの推進/水資源の削減	上水使用量1%削減	隔月平均0.064m ³ /m ² 目標値に対し5.2%の削減	○	上水使用量1%削減
3	廃棄物の削減	産業廃棄物総排出量1%削減	月平均2.216kg/m ² 目標値に対し2.7%の削減	○	産業廃棄物総排出量1%削減
4	緊急事態の発生抑制	労働災害及び事故の発生抑制(休業4日以上0件/年、休業4日未満2件/年)	休業4日以上0件/年、休業4日未満6件/年	×	労働災害及び事故の発生抑制(休業4日以上0件/年、休業4日未満2件/年)
		製造工程における排水トラブルの発生抑制(0件/年)	排水トラブル1件/年	×	製造工程における排水トラブルの発生抑制(0件/年)
		化学物質管理体制の強化(1回/年)	特定化学物質作業主任者、乾燥設備作業主任者、有機溶剤作業主任者を補充	○	化学物質管理体制の強化(1回/年)
5	地域調和活動及びボランティアの推進	工場近隣の美化活動(4回/年)	工場近隣の美化活動5回実施	○	工場近隣の美化活動(4回/年)

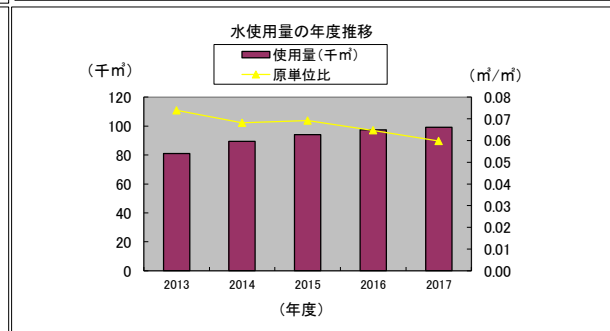
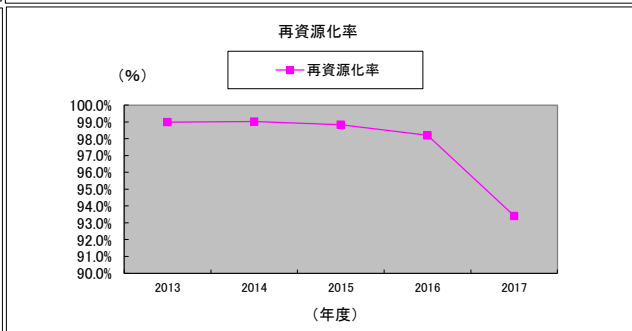
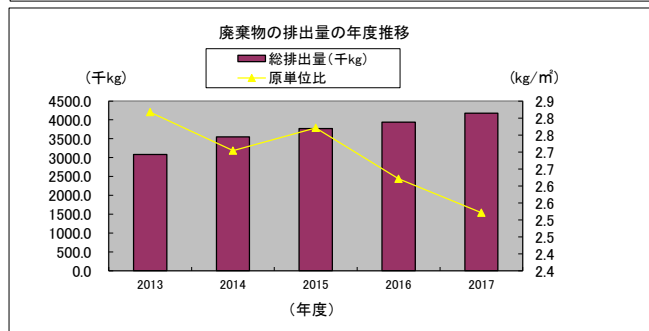
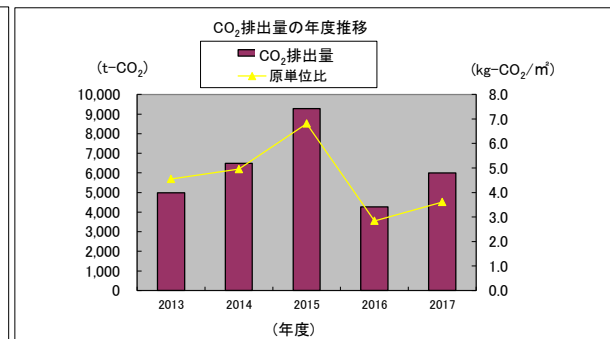
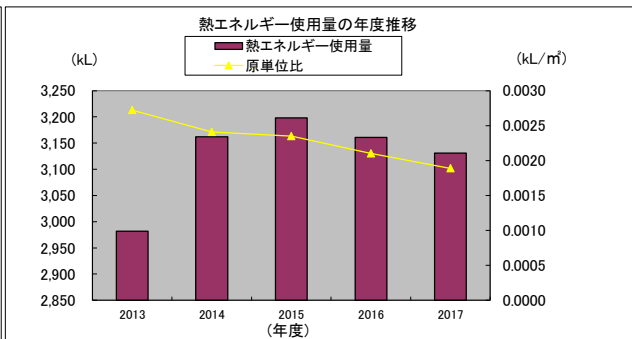
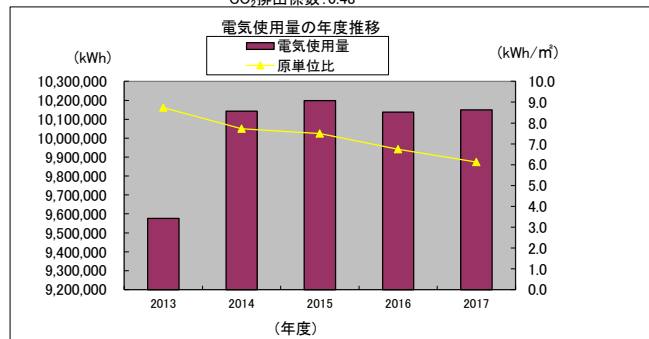
<各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO₂排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 大阪事業所は、2013年度に美原工場・堺工場を集約しました。その為に2012年度以前と2013年以降のデータを比較できません。
- 7 キョウデンプレジジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。

環境負荷データ

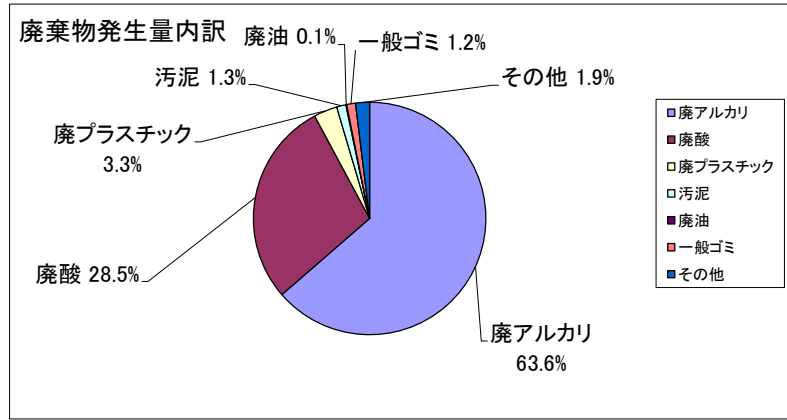
事業所名	エネルギー		廃棄物		水資源	水質測定結果							水質測定結果							大気の測定実績			大気の測定実績			
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO ₂ 排出量	総排出量	再資源化量	市水	pH	BOD	SS	Cu	Ni	T-N	T-P	Cn	Pb	D-Mn	D-Fe	B	NH4N	n-ヘキサン(鉱油類)	ボイラー1号機	ボイラー2号機	冷温水発生機R-1	冷温水発生機R-2	冷温水発生機R-4	
	(kWh)	(kL)	(t-CO ₂)	(千kg)	(千kg)	使用量(千m ³)	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m ³)	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m ³)
横浜事業所	10,148,910	3,131	5,991	4180	3904.867	99.195	7.7/5を え9未満	64/600未 満	10/600未 満	0.58/1以 下	0.1/1以 下	19/120未 満	1.1/16未 満	0.1未満 /1以下	0.01未満 /0.1以下	0.05未満 /1以下	0.2未満 /3以下	0.05未満 /10以下	17/380未 満	1未満/5 以下	54 44	該当無し	1未満	47 39 30	該当無し	1未満

CO₂排出係数:0.48



廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃アルカリ	2659.9	63.6%
廃酸	1193.1	28.5%
廃プラスチック	136.4	3.3%
汚泥	53.8	1.3%
廃油	4.7	0.1%
一般ゴミ	51.4	1.2%
その他	81.3	1.9%
合計	4180.6	100%



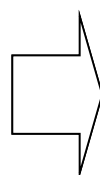
PRTRデータ

単位: kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量				移動量			
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
53	エチルベンゼン	1516.029	1100	0	0	0	1100	0	370	370
80	キシレン	1516.029	1200	0	0	0	1200	0	340	340
272	銅水溶性塩(錯塩除く)	88598.44	0	0	0	0	0	24	62000	62024
411	ホルムアルデヒド	3447.6	34	0	0	0	34	0	250	250
	合計	95078.1	2334	0	0	0	2334	24	62960	62984

マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	1,014 万kWh
重油	0 kL
灯油	0 kL
軽油	0 kL
都市ガス	511 km ³
LPG	0 km ³
資源	
地下水	0 千m ³
上水・工水	99 千m ³
基板コア材	75,962 m ²
段ボール	13 t
化学物質	
PRTR物質	95 t



OUTPUT	
大気	
CO ₂	5,991 t-CO ₂
水域	
河川	0 千m ³
下水	92 千m ³
廃棄物	
再資源化量	3,905 t
最終処分量	276 t
PRTR物質移動量	63 t

製品	
プリント配線板	61,339 m ²

※出荷面積

環境実績報告

事業所名：東北事業所

報告範囲：東北工場(いわき、茨城)

所在地：東北工場(いわき) 福島県いわき市好間工業団地22-5
東北工場(茨城) 茨城県北茨城市中郷町日棚字宝壺644-12

報告対象期間：2017年4月1日～2018年3月31日

報告責任者：報告責任者 須藤 正彦 (品証技術部 次長)

区分	テーマ	目標	実績	評価	2018年度目標
1	地球温暖化防止対策	CO ₂ 排出量 1%抑制(2016年度・原単位比)	16%削減	○	CO ₂ 排出量 1%抑制(2017年度・原単位比)
		エネルギー使用量 1%削減(2016年度・原単位比)	14%削減	○	エネルギー使用量 1%削減(2017年度・原単位比)
2	廃棄物の削減	廃棄物の排出量 1%削減(2016年度・原単位比)	8%削減	○	廃棄物の排出量 1%削減(2017年度・原単位比)
3	緊急事態の発生抑制	労働災害の発生抑制 休業4日以上:0件、4日未満:1件以下	休業4日以上労災:0件、4日未満労災:3件	×	労働災害の発生抑制 休業4日以上:0件、4日未満:1件以下
		製造工程における排水トラブル発生予防 排水トラブル発生0件	排水トラブル発生なし	○	製造工程における排水トラブル発生予防 排水トラブル発生0件
4	製品含有化学物質管理の継続推進	環境品質不適合発生0件	環境品質不適合発生なし	○	環境品質不適合発生0件
5	地域調和活動及びボランティアの推進	地域調和活動及びボランティアへの参加	海岸清掃(北茨城市主催)、工業団地清掃参加、献血等	○	地域調和活動及びボランティアの推進

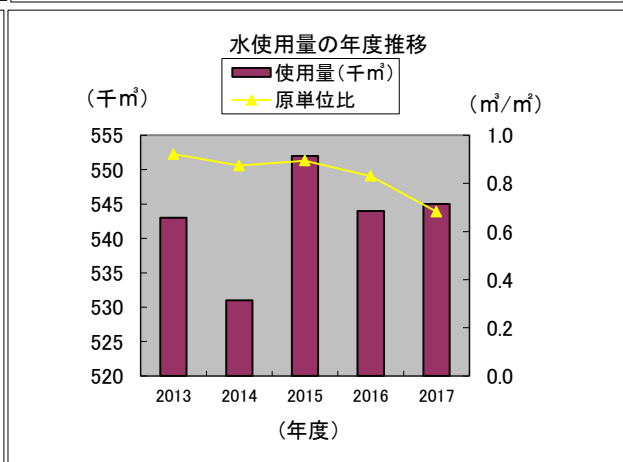
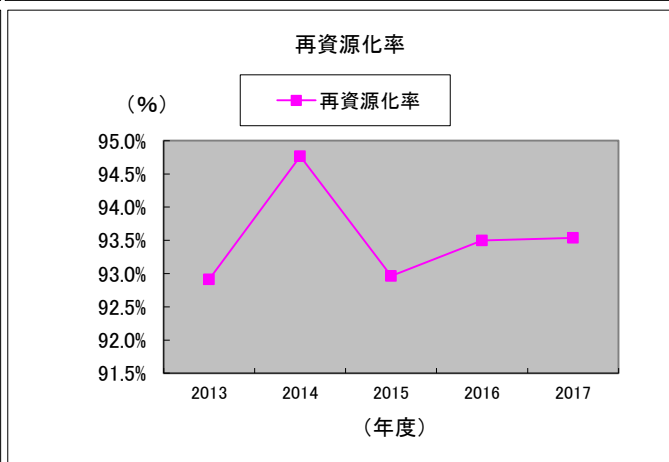
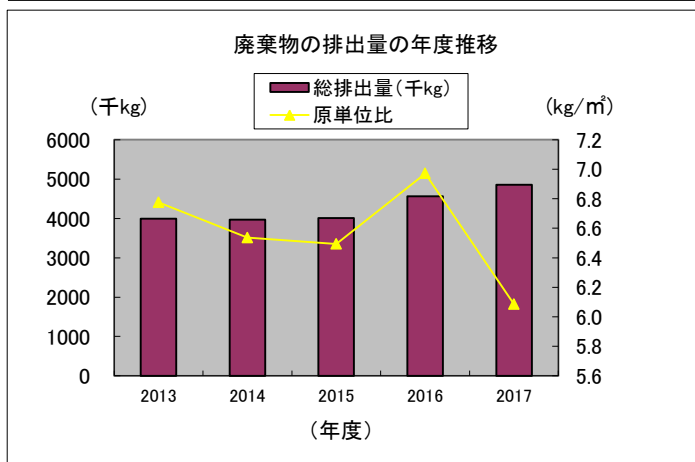
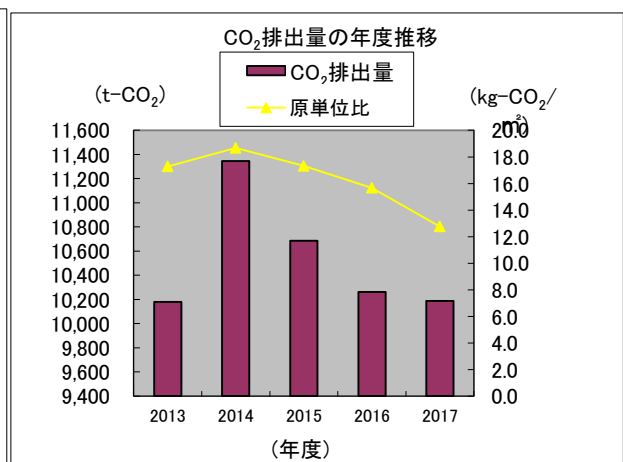
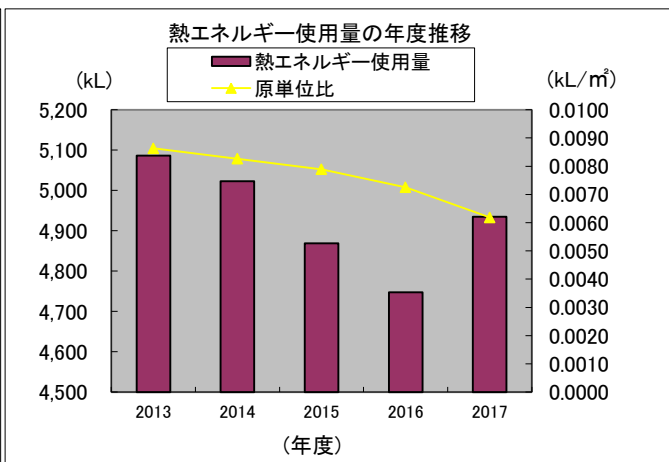
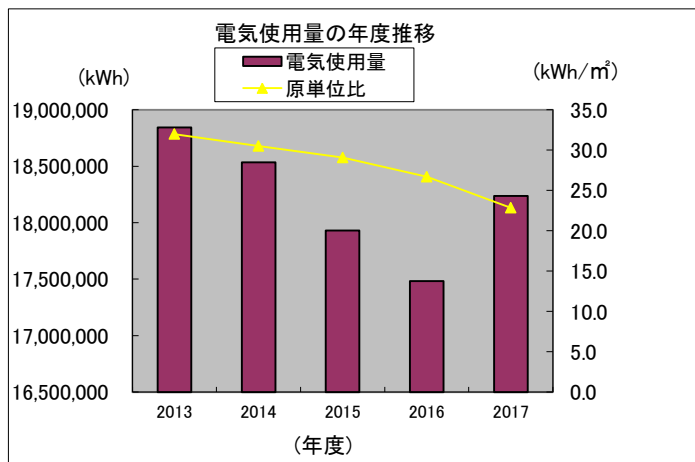
<各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO₂排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 大阪事業所は、2013年度に美原工場・堺工場を集約しました。その為に2012年度以前と2013年以降のデータを比較できません。
- 7 キョウデンプレシジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。

環境負荷データ

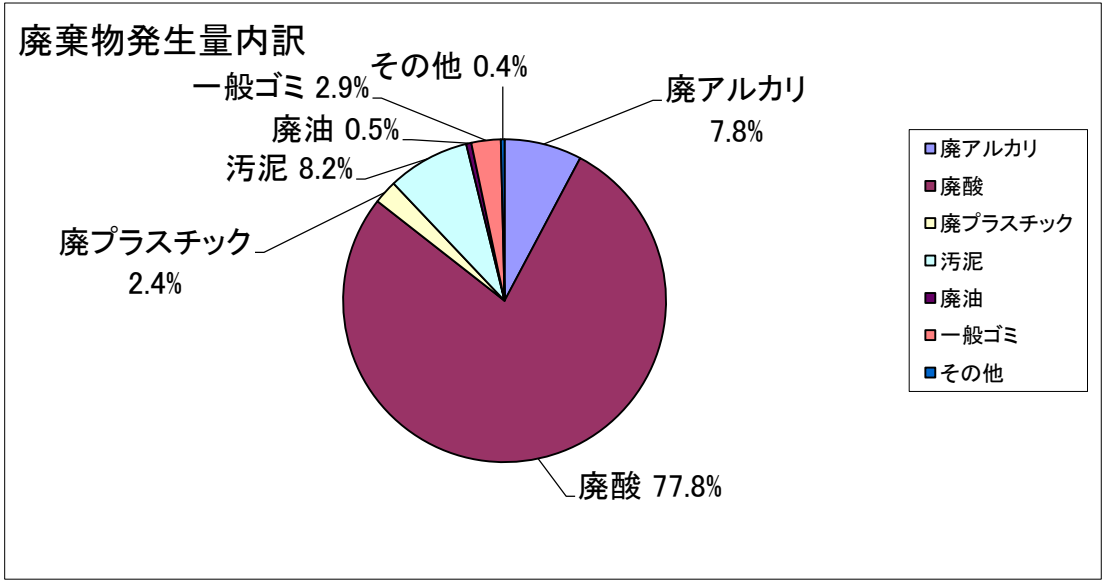
事業所名	エネルギー			廃棄物		水資源	水質測定結果							大気の測定実績				
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO ₂ 排出量	総排出量	再資源化量	市水	pH	BOD	SS	n-ヘキサン(鉱油類)	n-ヘキサン(動植物油類)	銅含有量	溶解性鉄含有量	溶解性マンガ含有量	特定施設名: 蒸気ボイラーNo.1 特定施設名: 蒸気ボイラーNo.2			
	(kWh)	(kL)	(t-CO ₂)	(千kg)	(千kg)	使用量(千m ³)	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m ³)	硫酸酸化物値
いわき	18,237,266	4,935	10,187	4858	4544	545	7.9(6-8)	6.5(12)	7.1(30)	-	-	0.4(1.5)	0.6(8)	-	該当無し	該当無し	該当無し	該当無し
茨城							8.3(5.8-8.6)	24(25)	2.8(40)	<0.5(5)	<0.5(10)	0.17(3)	0.2(10)	0.2(10)	該当無し	該当無し	該当無し	0.19(13)

CO₂排出係数: いわき(0.548)、茨城(0.444)



廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃アルカリ	377	7.8%
廃酸	3780	77.8%
廃プラスチック	115	2.4%
汚泥	400	8.2%
廃油	25	0.5%
一般ゴミ	143	2.9%
その他	18	0.4%
合計	4858	100%



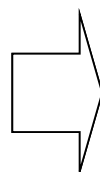
PRTRデータ

単位: kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量				移動量			
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
20	2-アミノエタノール	1120	0	0	0	0	0	0	1120	1120
71	塩化第二鉄	404269	0	0	0	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩(錯塩除く)	126252	0	0	0	0	0	0	1134	1134
300	トルエン	6428	5142	0	0	0	5142	0	1286	1286
395	ペルオキシ二硫酸ナトリウム	5744	0	0	0	0	0	0	0	0
405	ほう素化合物	1476	0	0	0	0	0	0	1476	1476
411	ホルムアルデヒド	2922	0	0	0	0	0	0	2922	2922
	合計	548211	5142	0	0	0	5142	0	7938	7938

マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	1,824 万kWh
重油	244 kL
灯油	0 kL
軽油	0 kL
都市ガス	0 km ³
LPG	46 km ³
資源	
地下水	0 千m ³
上水・工水	545 千m ³
基板コア材	336,350 m ²
段ボール	29 t
化学物質	
PRTR物質	548 t



OUTPUT	
大気	
CO ₂	10,187 t-CO ₂
水域	
河川	463 千m ³
下水	0 千m ³
廃棄物	
再資源化量	4,544 t
最終処分量	314 t
PRTR物質移動量	8 t

製品	
プリント配線板	304,035 m ²

※出荷面積

環境実績報告

事業所名：大阪事業所

報告範囲：大阪工場、貝塚工場

所在地：大阪工場(大阪府泉大津市臨海町1-4-2)

貝塚工場(大阪府貝塚市二色中町6-7)

報告対象期間：2017年4月1日～2018年3月31日

報告責任者：報告責任者 中 敏彦（品証技術部環境保全大阪担当 課長）

区分	テーマ	目標	実績	評価	2017年度目標
1	エネルギー及び資源の有効利用	電気使用量の削減(前年度比1%削減)	6.23%	○	電気使用量の削減(前年度比1%削減)
2		CO ₂ 排出量の削減(前年度比1%削減)	9.62%	○	CO ₂ 排出量の削減(前年度比1%削減)
3		廃棄物の削減(前年度比1%削減)	4.80%	○	廃棄物の削減(前年度比1%削減)
4		水の削減(前年度比1%削減)	1.75%	○	水の削減(前年度比1%削減)

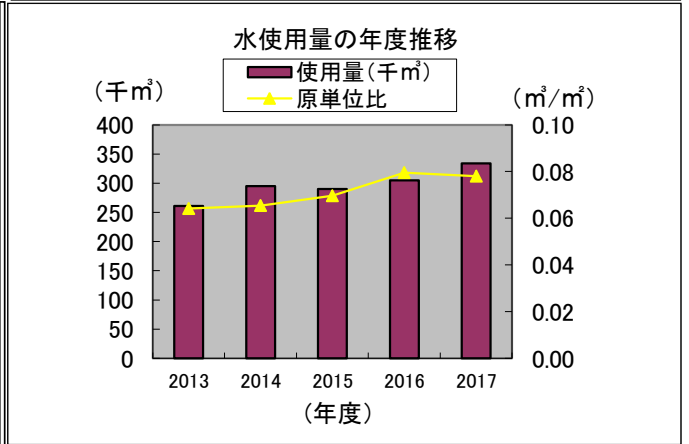
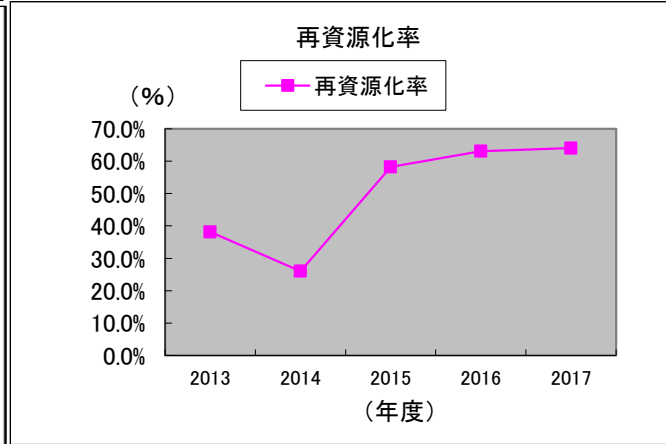
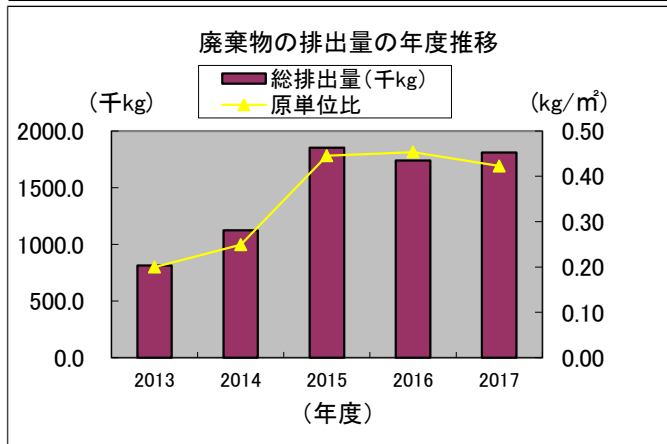
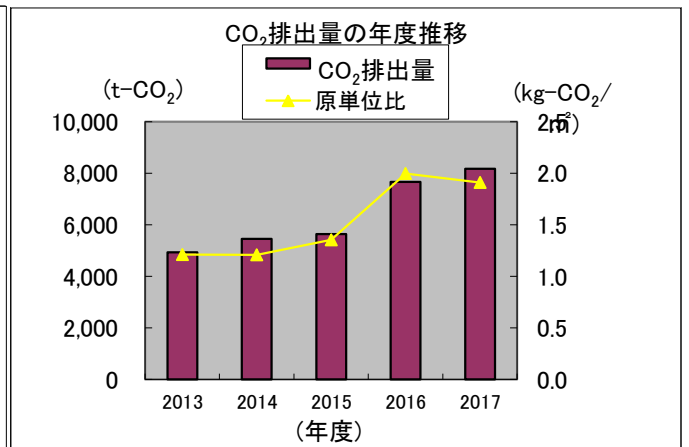
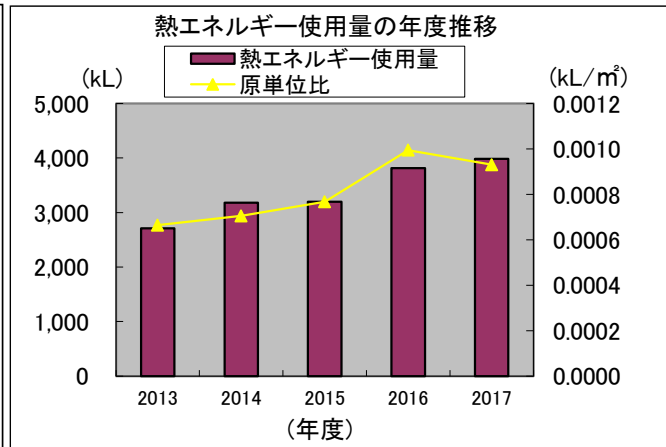
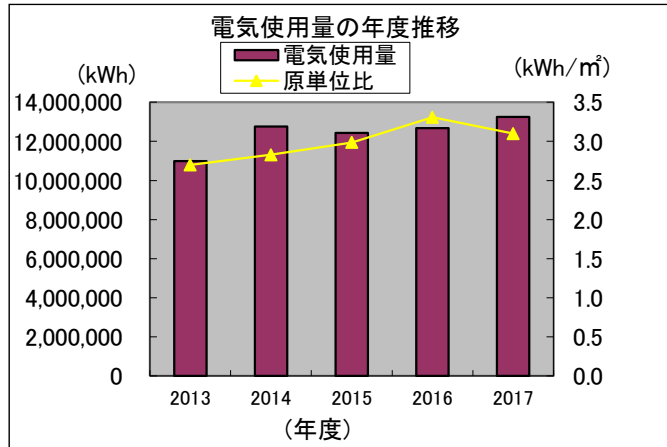
<各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO₂排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 大阪事業所は、2013年度に美原工場・堺工場を集約しました。その為に2012年度以前と2013年以降のデータを比較できません。
- 7 キョウデンプレジジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。

環境負荷データ

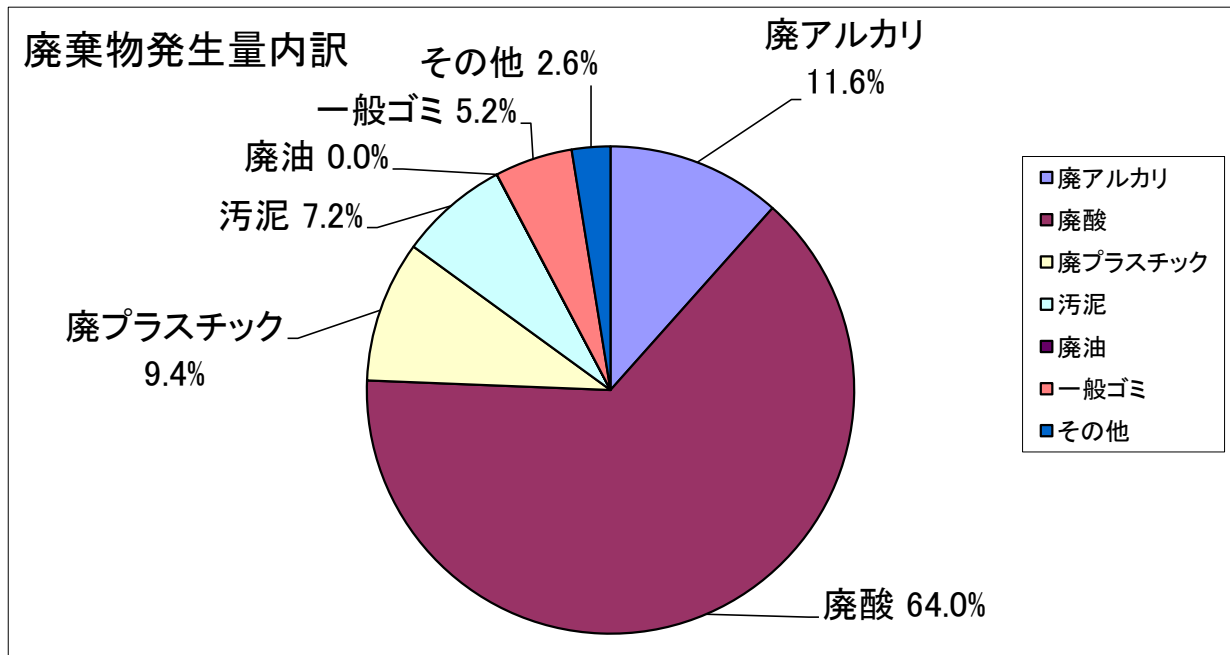
事業所名	エネルギー			廃棄物		水資源	水質測定結果						大気の測定実績			
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO ₂ 排出量	総排出量	再資源化量	井水	pH	BOD	COD	SS	n-ヘキサン(鉱油類)	n-ヘキサン(動植物油類)	大腸菌群数	特定施設名		
	(kWh)	(kL)	(t-CO ₂)	(千kg)	(千kg)	使用量(千m ³)	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/cm ³	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m ³ N)
大阪工場	13,258,511	3,984	8,176	1808.508	1158.653	334	8.1(6.0-8.3)	19(20)	19(20)	6(-)	1未満(-)	1未満(-)	-	該当無し	該当無し	該当無し
貝塚工場							8.0(5.7-8.7)	68(300)	140(-)	50(300)	1未満(5)	1(30)	-	該当無し	該当無し	該当無し

CO₂排出係数:0.518



廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃アルカリ	222	11.6%
廃酸	1228	64.0%
廃プラスチック	180	9.4%
汚泥	139	7.2%
廃油	0.3	0.0%
一般ゴミ	99	5.2%
その他	49	2.6%
合計	1917.3	100%



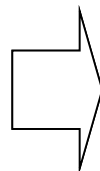
PRTRデータ

単位: kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量				移動量			
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
71	塩化第二鉄	68942	0	0	0	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩(錯塩除く)	20000	0	374	0	0	374	0	0	0
300	トルエン	3063	2039	0	0	0	2039	0	324	324
308	ニッケル	3118	0	0	0	0	0	55	0	55
395	ペルオキシ二硫酸ナトリウム	8250	0	0	0	0	0	546	0	546
411	ホルムアルデヒド	1443	0	0	0	0	0	0	1443	1443
	合計	104816	2039	374	0	0	2413	601	1767	2368

マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	1,326 万kWh
重油	0 kL
灯油	0 kL
軽油	6 kL
都市ガス	585 km ³
LPG	0 km ³
資源	
地下水	0 千m ³
上水・工水	338 千m ³
基板コア材	134,365 m ²
段ボール	15 t
化学物質	
PRTR物質	105 t



OUTPUT	
大気	
CO ₂	8,176 t-CO ₂
水域	
河川	187 千m ³
下水	92 千m ³
廃棄物	
再資源化量	1,159 t
最終処分量	1,809 t
PRTR物質移動量	2 t

製品	
プリント配線板	131,498 m ²

※出荷面積

Environmental results report

Company name : Kyoden (Thailand) Co., Ltd.

Factory name : Thai Factory

Address: 209 Moo 8, Yutthasat 331 Rd., Bowin, Sriracha, Chonburi 20230 Thailand

34/4 Moo 8, Yutthasat 331 Rd., Bowin, Sriracha, Chonburi 20230 Thailand

Report object period: 2017/4/1~2018/3/31

Report person in charge: Ms. Punnee Kokong / ISO: Environment chief

Report responsible: Ms. Pasita Sukprasert / ISO/Document & Environment Ass't GM

No	Theme	Aim 2017	The results	Evaluation	Aim of 2018
1	Claim environmental neighbors must be zero	0	2 time	X	0
2	Total electric consumption per unit (SEC) less than 42.00 kWh / m ² per month	42 kWh / m ²	39.14 kWh / m ²	O	42 kWh / m ²
3	Water Resources Consumption less than 0.67 m ³ / m ² per month	0.67 m ³ / m ²	0.56 m ³ / m ²	O	0.67 m ³ / m ²
4	PCB Scrap not more than 2% per month.	2%	2.72%	X	2%

<Instructions in the report>

1 About a crude oil conversion factor and a CO2 emission coefficient, it varies according to an electric power company, the gas company of each factory.

2 About aquatic resources, the use source of a river of each factory is different.

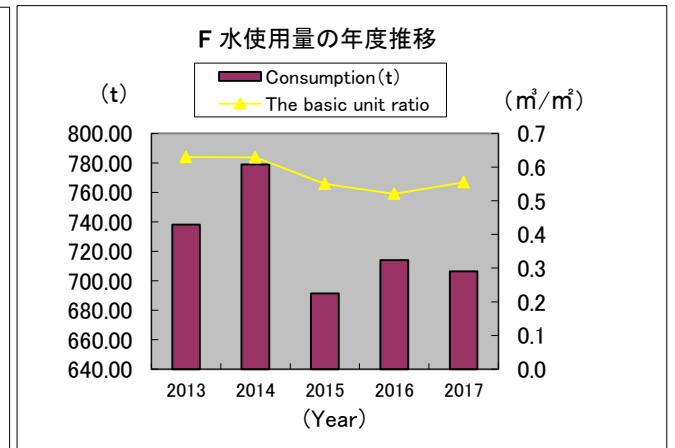
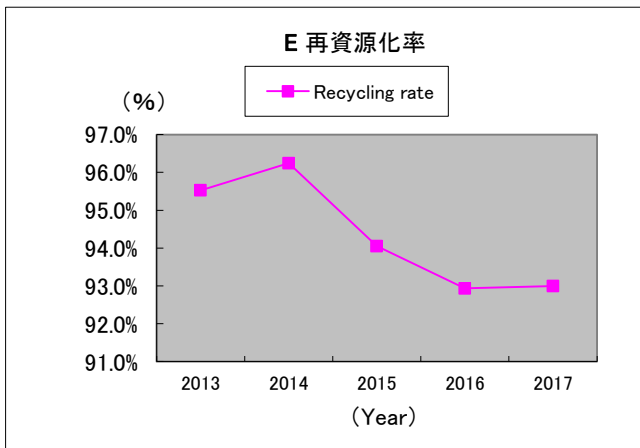
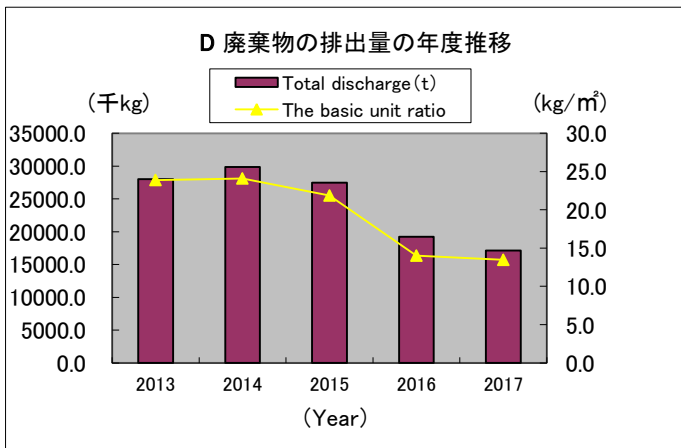
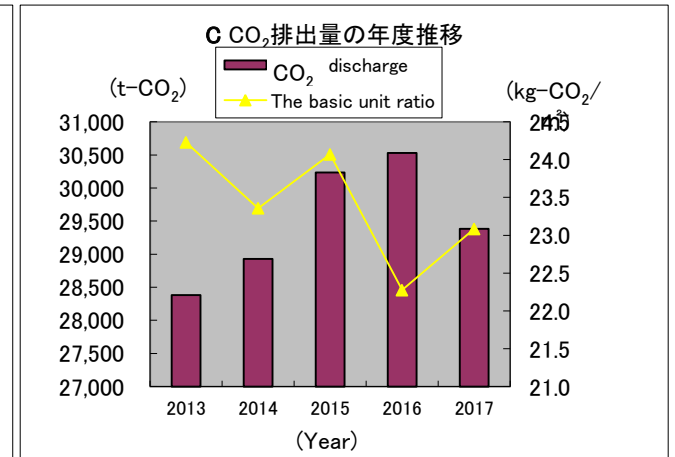
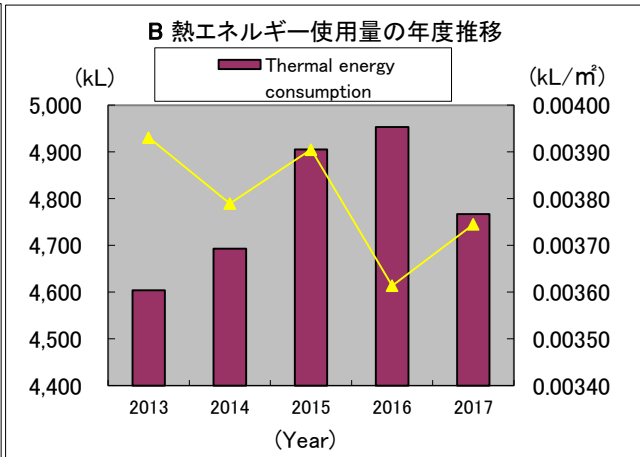
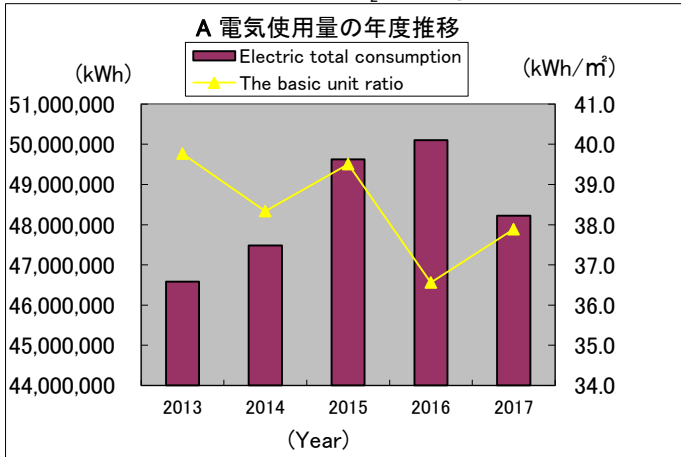
3 Because laws and regulations vary according to the local government of each factory location about water quality measurement, a measurement item and the standard values are different.

4 About the atmosphere measurement, I exclude the factory without facilities targeted for laws and regulations from a report.

環境負荷データ(load data)

工場名 (Factory name)	エネルギー(Energy)			廃棄物(Waste)		水資源 (Aquatic resources)	水質測定結果(Water quality measurement result)						大気の実績 (The atmospheric measurement results)			
	Electric total consumption	Thermal energy consumption	CO ₂ discharge	Total discharge	Quantity of recycling	Water for industrial use	pH	BOD	COD	SS	n-ヘキサン(鉱油類)(n-hexane Mineral oil)	n-ヘキサン(動植物油類)(n-hexane Animals and plants oil)	大腸菌群数 (The number of the coliform bacteria)	特定施設名(Specific facilities name)		
	(kWh)	(kL)	(t-CO ₂)	(t)	(t)	Consumption(千㎡)	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/cm ³	Nox(ppm)	Sox(ppm)	ばいじん(mg/m ³ N)
Thai factory	48,224,400	4,767	29,383	17,113.18	15,913.79	706.442	7.73 (5.5-9)	48.58 (500)	95.83 (750)	12 (200)	N/A	N/A	N/A	44	N/A	0.223

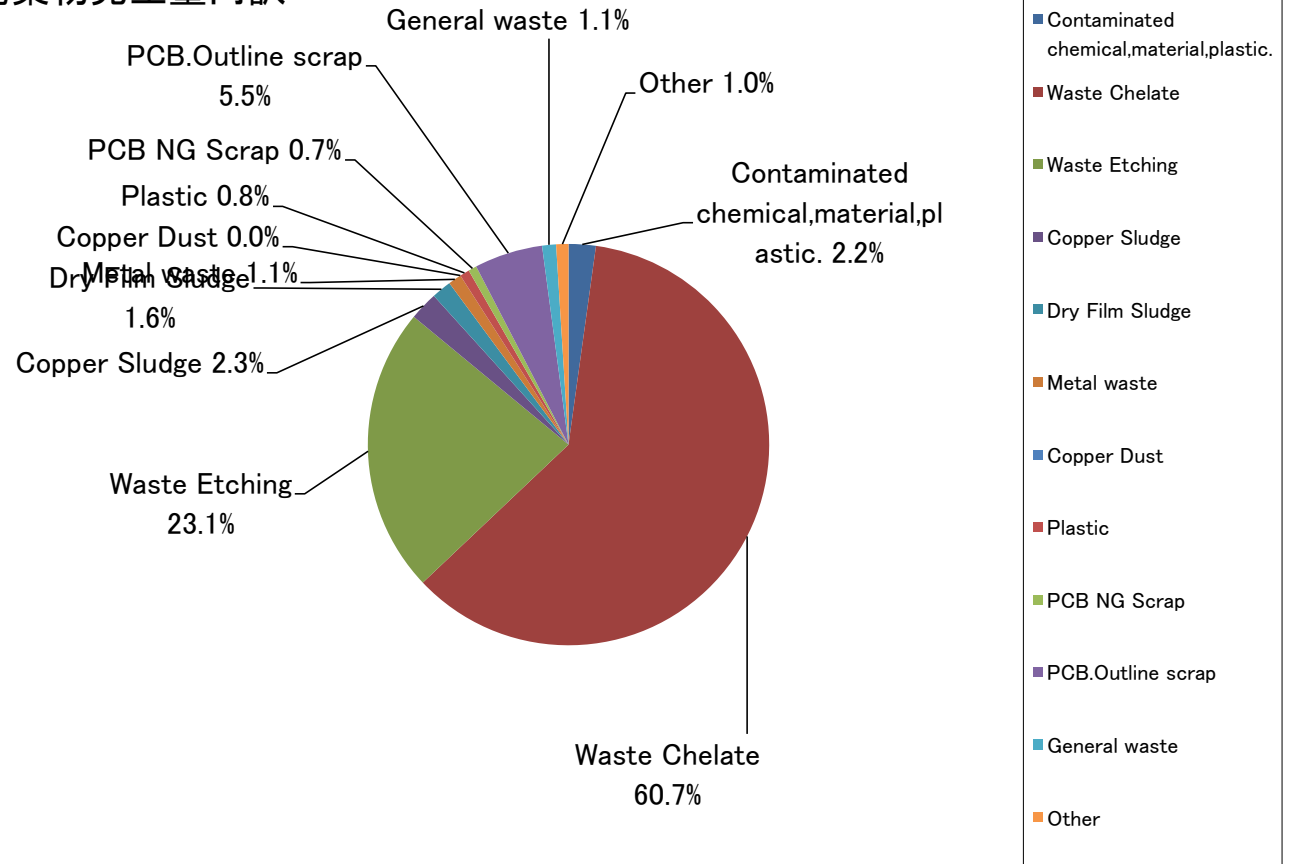
CO₂Discharge coefficient:0.6093



廃棄物発生量内訳(Breakdown of the quantity of waste outbreak)

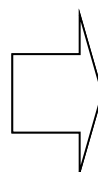
廃棄物名(Name of the waste)	発生量 Quantity of outbreak(t)	割合 (Ratio)
Contaminated chemical,material,plastic.	374.7200	2.2%
Waste Chelate	10,394.7450	60.7%
Waste Etching	3,946.5650	23.1%
Copper Sludge	393.0770	2.3%
Dry Film Sludge	272.7600	1.6%
Metal waste	181.7570	1.1%
Copper Dust	0.0000	0.0%
Plastic	132.0508	0.8%
PCB NG Scrap	115.0917	0.7%
PCB.Outline scrap	941.7342	5.5%
General waste	191.5580	1.1%
Other	169.1254	1.0%
合計	17,113.1841	100%

廃棄物発生量内訳



マテリアルバランス(Material balance)

INPUT	
エネルギー(Energy)	
電気(Electricity)	48,224 MWh
重油(Heavy oil)	0 kL
灯油(Kerosene)	0 kL
軽油(Light oil)	0 kL
都市ガス(Gas)	374 km ³
LPG(Liquefied natural gas)	0 km ³
資源(Resources)	
地下水(Groundwater)	0 t
上水・工水(Water supply)	706 t
基板コア材(Board Core)	941,186 m ²
段ボール(Corrugated cardboard)	149 t



OUTPUT	
大気(Atmosphere)	
CO ₂	29,383 t-CO ₂
水域(Area of the sea)	
河川(River)	0 t
下水(Sewage)	565 t
廃棄物(Waste)	
再資源化量(Quantity of recycling)	15,914 t
最終処分量(Quantity of last disposal)	1,199 t
製品(Product)	
プリント配線板(Printed wiring board)	848,302 m ²

※出荷面積(Shipment area)

環境実績報告

事業所名：株式会社キョウデンプレシジョン

報告範囲：株式会社キョウデンプレシジョン

所在地：静岡県伊豆の国市三福80-2

報告対象期間：2017年4月1日～2018年3月31日

報告責任者：生産部 生産技術課 担当課長 濱崎伸一（環境管理責任者 工場長 赤井 悟）

区分	テーマ	目標	実績	評価	2018年度目標
1	化学物質取扱量の削減	生産高原単位：0.25265(Kg/百万円)	0.26118(Kg/百万円)	×	生産高原単位 0.5%削減（2017年度・原単位比）
2	廃棄物量削減	生産高原単位：0.04773(Kg/百万円)	0.06258(Kg/百万円)	×	生産高原単位 0.5%削減（2017年度・原単位比）
3	水使用量削減	人数原単位:4.06196(m ³ /人)	4.18550(m ³ /人)	×	生産高原単位 0.5%削減（2017年度・原単位比）
4	電力使用量削減	生産高原単位:0.76446(千KWh/百万円)	0.80280(千KWh/百万円)	×	生産高原単位 1%削減（2017年度・原単位比）

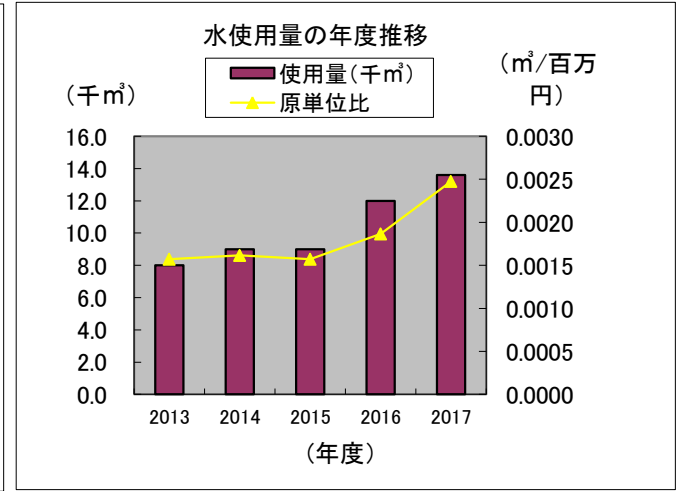
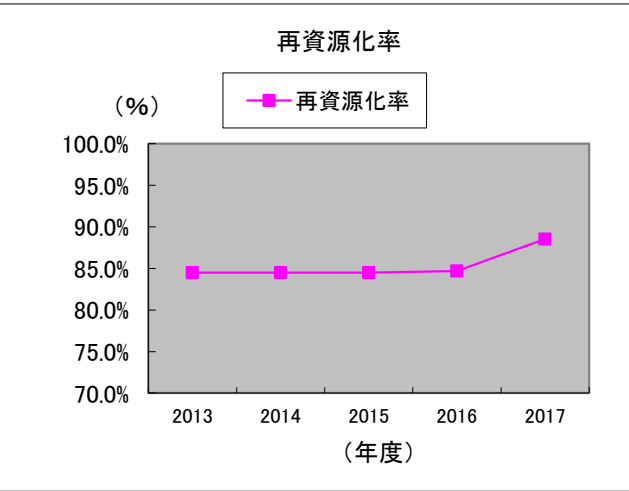
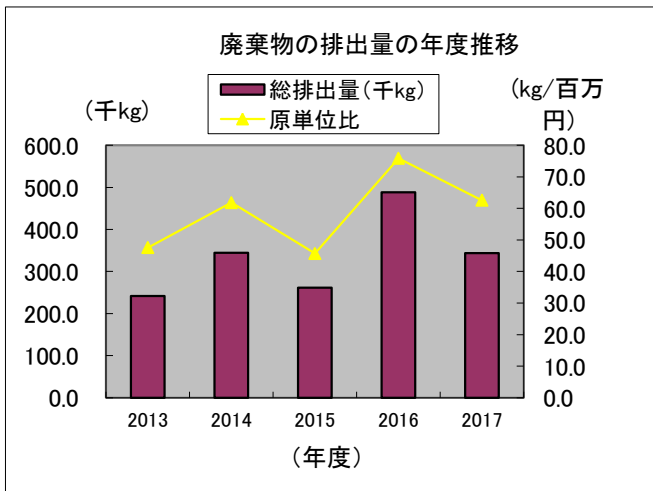
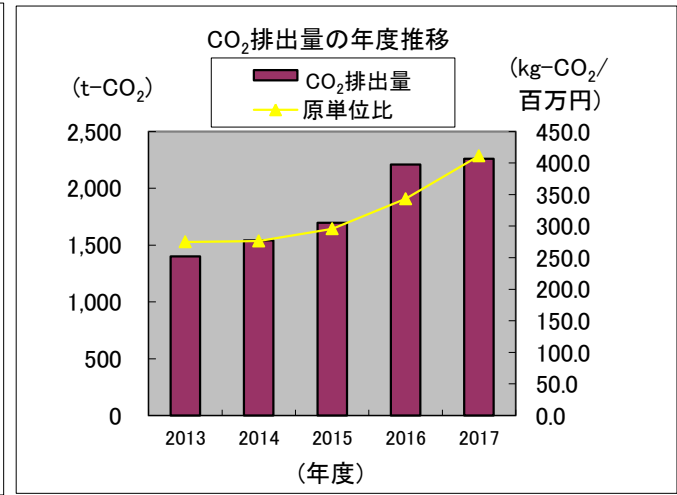
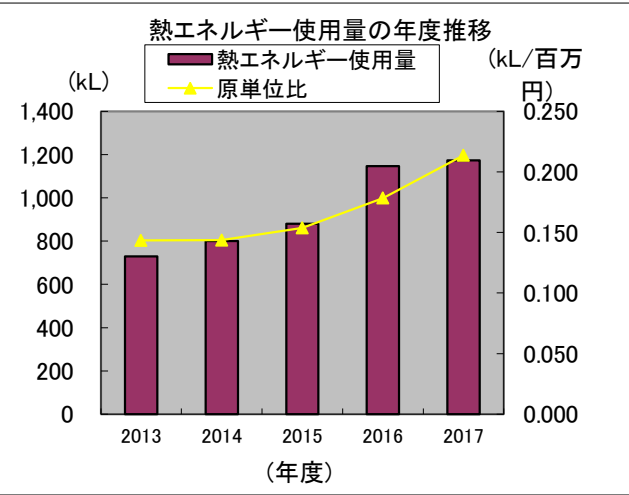
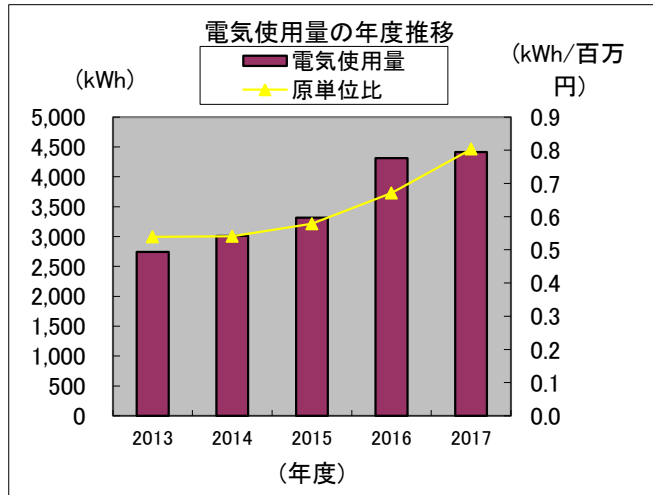
<各報告における注意事項>

- 1 原油換算係数及びCO₂排出係数について、各事業所の電力会社・ガス会社により異なります。
- 2 水資源について、各事業所の使用水源が異なります。
- 3 水質測定について、各事業所所在地の自治体により法規制が異なるため、測定項目及び基準値が異なります。
- 4 大気測定について、法規制対象設備が無い事業所は報告から除外しております。
- 5 PRTRデータは、各行政自治体への届出数値(有効数字2桁)です。
- 6 大阪事業所は、2013年度に美原工場・堺工場を集約しました。その為に2012年度以前と2013年以降のデータを比較できません。
- 7 キョウデンプレシジョンは、2015年度中にグループへ含まれました。

環境負荷データ

事業所名	エネルギー			廃棄物		水資源	水質測定結果								
	電気使用量	熱エネルギー使用量	CO ₂ 排出量	総排出量	再資源化量	市水	pH	BOD	COD	SS	n-ヘキサン(鉱油類)	n-ヘキサン(動植物油類)	大腸菌群数	アンモニア、亜硝酸化合物等	鉛及びその化合物
	(kWh)	(kL)	(t-CO ₂)	(千kg)	(千kg)	使用量(千m ³)	-	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/cm ³	mg/l	mg/l
キョウデンプレジジョン	4,413	1,173	2,259	343.7	304	13.6	8.3 (5を超え～9未満)	92 (600mg未満/1ℓ)	-	14 (600mg未満/1ℓ)	0.5 (5mg以下/1ℓ)	2.1 (30mg以下/1ℓ)	1,000 (2400個未満)	20 (380mg未満/1ℓ)	0.01 (0.08未満)

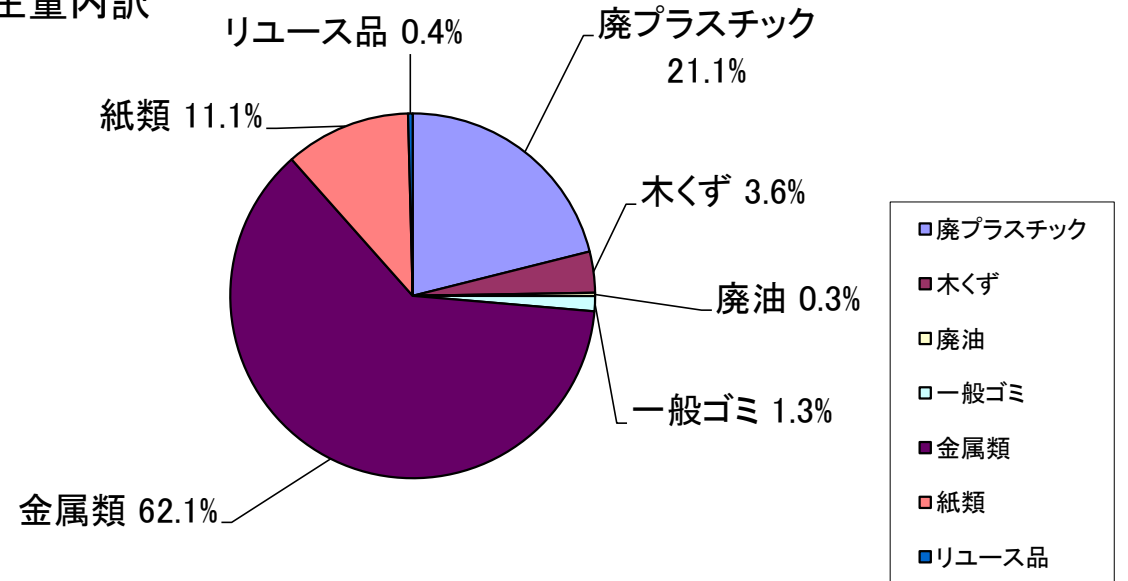
CO₂排出係数:0.5



廃棄物発生量内訳

廃棄物名	発生量(t)	割合
廃プラスチック	72.5	21.1%
木くず	12.5	3.6%
廃油	1	0.3%
一般ゴミ	4.6	1.3%
金属類	213.4	62.1%
紙類	38.3	11.1%
リユース品	1.4	0.4%
合計	343.7	100%

廃棄物発生量内訳



PRTRデータ

単位: kg/年

政令番号	物質名	取扱量	排出量				移動量			
			大気への排出	公共用水域への排出	土壌への排出	埋立処分	排出量合計	下水道に移動	事業所外に移動	移動量合計
25	アンチモン化合物	529	0	0	0	0	0	0	0	0
64	銀	19.5	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	548.5	0	0	0	0	0	0	0	0

マテリアルバランス

INPUT	
エネルギー	
電気	441 万kWh
重油	0 kL
灯油	0 kL
軽油	0 kL
都市ガス	0 km ³
LPG	2,744 km ³
資源	
地下水	0 千m ³
上水・工水	14 千m ³
樹脂材料	702 t
段ボール	31 t
化学物質	
PRTR物質	0.33 t



OUTPUT	
大気	
CO ₂	2,259 t-CO ₂
水域	
河川	0 千m ³
下水	14 千m ³
廃棄物	
再資源化量	304 t
最終処分量	39 t
PRTR物質移動量	0 t

製品	
樹脂成形品	640 t